



コロナ禍の中で思っている 〜非常時の学びについて〜

新型コロナウイルスの感染流行は、ついに「非常事態宣言」が出されるに至りました。東日本大震災の際ほとんど授業を休まず続けた創学舎も、今度ばかりは長期休講を余儀なくされました。

福沢諭吉は「慶應義塾は一日も休業したことはない」と豪語しましたが、今日の事態にはどんな意見を持ったでしょうか。『福翁自伝』を読むと明治元年の五月、上野に大戦争が始まって、その前後は江戸市中の芝居も寄席も見世物も料理茶屋も皆休んでしまつて、八百八町は真の闇、何が何やらわからないほどの混乱なれども、私はその戦争の日も塾の課業を罷(や)めない。」との一節があります。寛永寺を拠点とした幕府側の彰義隊と官軍との戦は、さながら市街戦の様相をとりましたが、その日も慶應義塾は変わらず授業を続けていました。「上野ではどんどん鉄砲を打っている(中略)丁度あるとき私は英語で経済の講釈をしていました。」なんとも剛毅な話ですが、維新と文明開化を支えた力は非常時にも続けられたこうした教育にあったのでしょうか。

非常時の教育ということでは、文部科学省の中央教育審議会の会長を務めた、山崎正和さんの『文明としての教育』に、よりシヨッキングな



報告があります。氏が「教育の原風景」と語る、敗戦後の満州で受けた小学校教育です。教育を授

けるべき国家自体(満州国)が消滅した中、学校からは机・椅子はもとより黒板も持ち去られ、冬は零下二十度にもなるレンガ壁だけの空間で、その教育は行われました。ソ連兵が足元に銃弾を撃ち込む中を子供たちは登校し、教室の梁から首吊り死体がぶら下がっていても「私たち小学生はその死骸を無視して授業に聞き入っていました」。そうして聞いた授業は、「遠い世界から聞こえてくる文明の声」として魂に刻まれたと言います。

この凄まじい記述を読んだとき、かつての日本人が教育に対して抱いていた信仰ともいえるべき熱い思いに私は頭が下がる思いでした。戦後の奇跡の復興を成しえた力は、困難な状況下で続けられた教育にある、と改めて思い知らされたからです。

もちろん維新や敗戦の頃とは、時代背景も教育システムも人々の価値観も違います。それでも、困難な時代だからこそ、未来を切り開く教育が大事であることに変わりはありません。そして、困難な状況で学んだことは、子供たちにとって一生忘れない大きな財産となるのです。三月・春期講習と授業をして、私が実感しているのは、例年と比較生徒たちの真剣さがまるつきり違うことです。学校再開が延びても、塾での対面授業が叶わなくとも、出来る学びはいくらでもあります。みなさん、今こそ学びに最適な時期だということをお心に銘じて机に向かってください。

(片岡)

トイレに行くと手を洗わない男性が多い。 スマホ中毒は人間にもどれない。

●コロナウイルスの拡大が止まりません。感染におびえながら、学校はどうなるのか、経済は大丈夫か、家計はもつのか、受験はどうなるのか、塾

の費用はどうしよう……。親も子も様々な不安の中で暮らしていらつしやることと思います。とにかく、今は家族で協力し合つて耐えるしかありません。しなければならぬこと、したほうがよいことを工夫して続けていくことが大事です。

●さて、コロナについて様々な注意がなされています。特に手洗い・うがいをきちんとすることとマスクをすることは基本中の基本です。ところが、手洗い



については、マスコミも含めて、その現実が認識されているとは思えません。私は空港、駅、市役所、モールでトイレを利用することがよくあります。そこでの男性の手洗いの状況はひどいものです。手を洗わない男性が一〇%〜五〇%います。

平均すると二〇%ぐらい。そして、目立つのが、一、二秒手を濡らすだけの人。これは洗っているうちには、入りません。これが三〇%ぐらい。一

〇秒以上洗う人は一〇%ぐらい。創学舎の生徒にも手を洗わない人、一、二秒濡らすだけの人も散見されます。見かける度に注意をしています。これは一年中続きます。失礼ですがこの記事を読んでいらつしやる家庭の中の「手洗い」の現実も同じような状況にあると思います。

●トイレに行つて手を洗わないことがばれて失恋をした男子。イケメンで人柄もよく人気者であった男性新入社員が同じくばれて、女子社員から総スカンをくつた話もある。衛生面のことを考えるのは当然ですが社会に出てこんなことで損をしないようにという視点でも「手洗い」の習慣を家族で再検討すべきです。

●また、コロナウイルスの周辺で危惧していることがもうひとつあります。スマホです。毎日五

六時間やっている生徒が相当数います。「休み時間は一斉にスマホをやっている、クラスは静まり返っています」という中学校の生徒の話も聞いたことがあります。で、コロナウイルスによる休校期間です。スマホ中毒の生徒にとっては絶好のチャンス。一日中スマホをやり、一〇時間を超えた生徒も少なくないと想像します。それが一か月も続いたらどうなるか?もう終わりでしょう。受験勉強どころではありません。きみはどうですか?皆様のお子様はどうですか?

●私の役割は授業で生徒の支援をすることです。一方で知り合った縁ですから、「手洗い」と「スマホ使用の適正化」に体を張っていきたく思います。(小林)

祝合格 二〇二〇年度入試 〜高校受験体験記〜

★K・S君

(進学先) 県立東葛飾高校

(合格校) 芝浦工業大学柏高校 (GL)

二松学舎大学付属柏高校 (S特進)

私は、前期選抜で第一志望校に合格することができた。それは、創学舎のサポートがあつてのことだと思つた。

私は、創学舎をあくまでサポートだと考えていた。基本的には学校の授業でやったことを理解していれば、受験はそこまで苦しいものではない。しかし、応用問題など自分一人の力ではどうしても無理なものもある。そこで、私は創学舎の先生方を頼つた。先生方の解説はとてもわかりやすく、簡単に理解することができた。このようにして塾を活用すれば良いのだと思う。

そして、私は勉強の量ではなく、質を意識して受

験勉強に取り組んだ。勉強時間は周りの生徒よりも明らかに少なかったが、短時間で集中して行うことで大きな効果が得られたのだと思う。様々な人の体験記を読んで参考にして、自分なりのやり方で学習を進めてみると良いだろう。

★U・Sさん

(進学先) 県立東葛飾高校

(合格校) 専修大学松戸高校(E類)

流通経済大学附属柏高校(目類)

私は、中二の冬から塾に入り、勉強習慣が身についていきました。授業では、先生方がいつも一生懸命、わかりやすく指導してくださり、楽しかったです。受験に向けて頑張ろうという気持ちになりました。

初めて受けた模試では、志望校判定はD判定でした。模試の問題はとても難しく、入試の本番でこれを解けるようになるのかとても不安でした。

しかし、本格的に受験勉強が始まると、塾で難しい問題をたくさん解いて、どんどん力が付きました。毎日、家でも宿題や副教材をきちんとやって、苦手もなくなりました。模試の判定もB判定になり、嬉しかったです。創学舎のおかげで前期で第一志望に合格できました。ありがとうございました。

★K・Yさん

(進学先) 県立小金高校

(合格校) 専修大学松戸高校(A類)

創学舎の良いところは、グループ指導だけれど、先生方が一人ひとりと真摯に向き合ってくださいるところだと思います。

私は中学二年生のときからずっと小金高校に進学したいと思っていました。しかし、中学三年生になってからの模試では、小金高校の判定はC判

定ばかりでした。また、内申点は小金高校の目安に達してなく、受験校を変えるべきか何度も迷いました。そんなときに塾の先生との面談がありました。先生は私にアドバイスや勇気をたくさんくださいました。その日から私はそれまで以上に毎日副教材に取り組みました。創学舎の副教材はやった分だけ身につくので、とても楽しかったです。結果が出ず苦しいときも先生方は優しく声をかけてくださいました。私が第一志望に合格できたのは先生方の全力のサポートのおかげです！受験生の皆さん、最後まであきらめず、自分を信じて頑張ってください！今まで本当にお世話になりました。

★K・T君

(進学先) 県立東葛飾高校

(合格校) 芝浦工業大学附属柏高校(GL)

流通経済大学附属柏高校(目類)

私は夏期講習の頃に入塾しました。初めは志望校の合格率が二〇%しかありませんでした。しかし、先生方が分からない所を丁寧に教えてくれ、少しずつ点数が取れるようになりました。私立入試では、数学で空間図形が出題されました。図形は苦手だったので解けるか不安だったけれど、授業で習った傾向と同じことに気づいたとき、不安は自信に変わりました。そして、創学舎に通っていてよかったですと改めて実感しました。

私は第一志望の東葛飾高等学校に合格することが出来ました。先生の教え方や厳選された問題のテキストのおかげです。これまで支えてきてくれた方への感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



2020 合格実績 ~合格おめでとう!!~

中学受験		高校受験				高校受験			
公立中高一貫校		国公立高校				私立高校			
東葛飾中	1名	東京芸大附属	1名	鎌ヶ谷高	6名	立教新座	1名	日大習志野	1名
私立中学		東葛飾高	8名	柏南高	20名	中央大学	1名	麗澤	11名
成田中	1名	春日部高	1名	松戸国際高	6名	芝浦工大柏	15名	土浦日大	41名
		小金高	17名	成田国際高	2名	専修大学松戸	11名	流通経済大柏	37名
		竜ヶ崎第一高	1名	柏中央高	19名	江戸川学園取手	2名	東洋大牛久	52名
		県立柏高	12名	柏の葉高	6名	開智	3名	駒込	11名
		幕張総合高	2名	我孫子高	16名	成蹊	1名	二松學舎大柏	45名

他多数

大学受験				大学受験			
国公立大学				私立大学			
東京大	1名	東京学芸大	1名	慶応義塾大	1名	立教大	5名
東京工業大	1名	埼玉県立大	2名	早稲田大	3名	学習院大	1名
筑波大	3名			日本医科大	2名	芝浦工業大	3名
千葉大	1名			東京理科大	4名	成蹊大	2名
				青山学院大	1名	成城大	3名
				中央大	2名	日本女子大	1名
				明治大	4名	東洋大	6名
				法政大	7名		

他多数

